

# あしたも えがおで



～#もっと!まつよう～ まつよう校長だより 2024. 12. 6 NO. 7



暑く長い夏、短すぎる秋から寒さ厳しい冬へと季節が巡り、早いもので2024年の締め括りの月「師走」になりました。児童生徒昇降口も、煌びやかなクリスマス壁面に変わり、年の瀬が近づいていることを感じます。

2学期は、修学旅行や宿泊学習、松養まつり、文化祭など、多くの学年・学校行事がありました。子どもたちは、行事を通して大きく成長しました。2学期の締めくくりを行い、清々しい気持ちで新年を迎えられるよう取り組んでいます。来年もご理解とご協力をお願いいたします。

## 地域とつながる・つながりあう ～中学部～

川津校舎から徒歩で10分ほどの距離にある「川津公民館」。館長さんが「ここは、松江養護学校に占領されてますよ。」と言われるとおり、公民館の掲示コーナーは松江養護学校の情報で溢れています。川津地区の皆さんへの情報発信基地となっています。

中学部では、「地域を知ろう!」「地域の方と交流しよう!」という目標をもち、積極的に川津公民館を活用させていただいています。風船かずらの栽培・配布、ペットボトルキャップの回収など、まさに公民館を拠点として取組が広がっています。昨年度から、中学部3年生は毎週火曜日に公民館を訪問し、トイレ掃除に取り組んでいます。また、中学部2年生は、普段から公民館のフリースペースを利用して授業を行なっています。11月末には、生活単元学習「もっといっしょに●●しましょう!大作戦」を3日間、開催しました。自分たちが考え、準備した「折り紙コーナー」「アイロンビーズコーナー」「お掃除棒コーナー」は、地域の方にも好評で、一緒に楽しんでいただきました。地域の方に自分から声をかけたり、分かりやすく説明している生徒の姿を見ると、地域で学び、地域に育ててもらっていることの「ありがたさ」を痛感しました。先日、地域の方から電話があり、「公民館に掲示したあった生徒が作ったキャラクターを見ました。このキャラクターを自分たちのサークルの案内チラシやユニフォームに使わせてもらいたい。」との申し出がありました。川津公民館を拠点に、地域の方との新たな「つながり」が生まれています。

